

産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

報告事項件名	頁
(1) 緊急経済アンケートの結果及び金融機関との意見交換について・・・・・・・・	2
(2) 雇用調整助成金活用促進事業及び緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金） 融資の受付状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
(3) 小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）の申請 状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
(4) 見本市等助成事業補助金を申請した企業の出展成果について・・・・・・・・	23
(5) 「デジタル・イルミネーション光の祭典2020」の中間報告について・・・	25

(産業経済部)

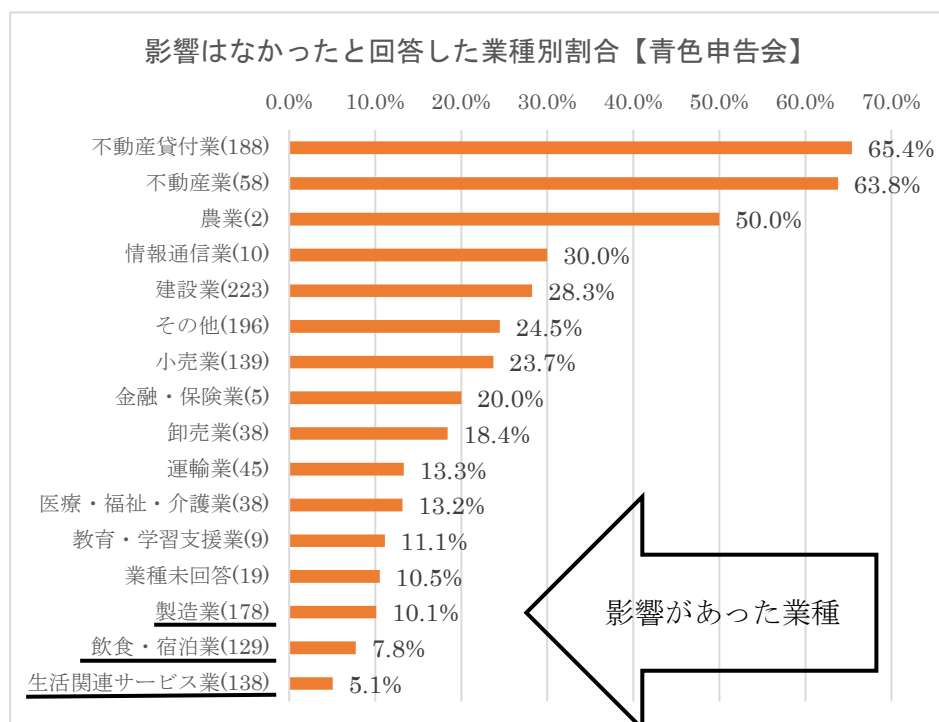
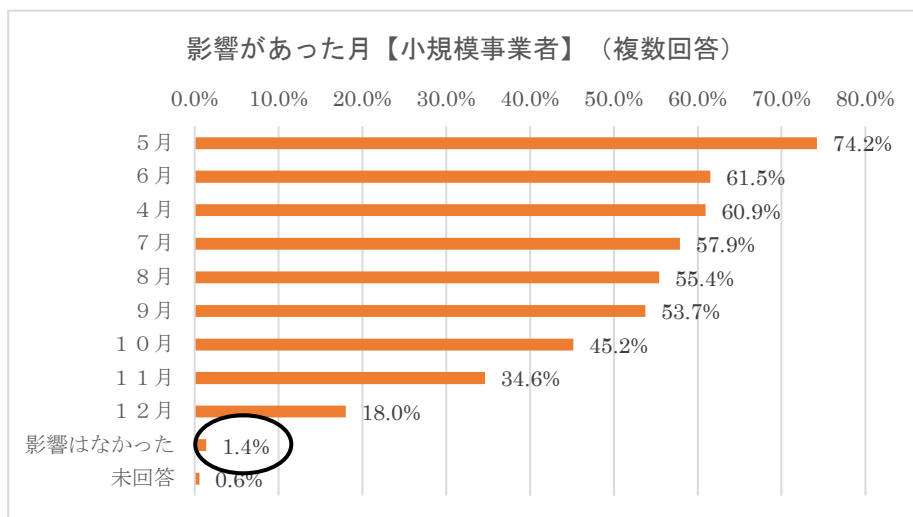
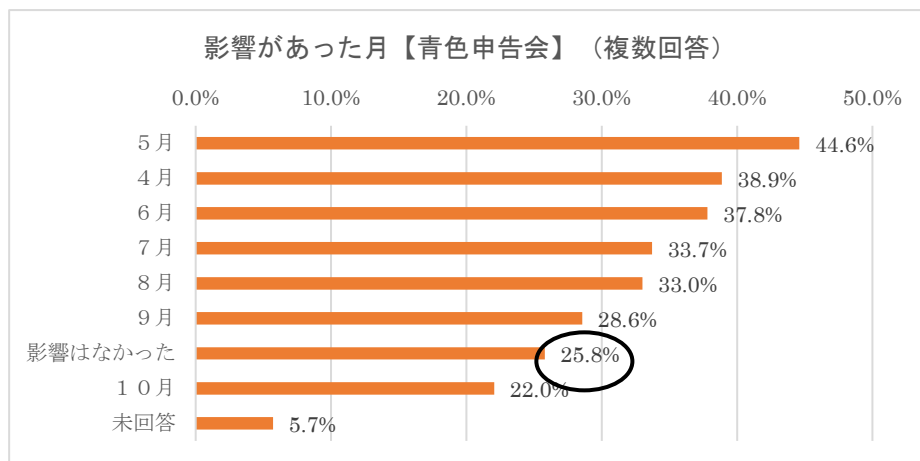
産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

件名	緊急経済アンケートの結果及び金融機関との意見交換について																														
所管部課	産業経済部 産業政策課																														
内 容	<p>1 緊急経済アンケートの概要</p> <p>(1) 対象者 西新井青色申告会で10月12日から11月30日にかけて実施している中間決算相談会に来られた会員</p> <p>(2) 回答件数 1,419件</p> <p>(3) アンケート内容 別紙3のとおり</p> <p>(4) 集計結果 ア 有効回答件数 1,415件(4件、無記入のため無効) イ 集計票 別紙1のとおり</p> <p>(5) 小規模事業者経営改善補助金申請者向けアンケートについて ア 対象者 10月20日以降に小規模事業者経営改善補助金【新型コロナウイルス感染症対応特別枠】の申請を行なった方(3月まで) イ 回答件数(1月6日現在) 361件 ウ アンケート内容 別紙4のとおり(青色申告会とほぼ同様の設問内容) エ 集計票 別紙2のとおり</p> <p>(6) 小規模事業者経営改善補助金申請者向けアンケートとの比較 ア 回答した事業者の業種(上位5業種)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>青色申告会</th> <th>割合</th> <th>小規模事業者</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>建設業</td> <td>15.8%</td> <td>建設業</td> <td>17.5%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>その他</td> <td>13.9%</td> <td>その他</td> <td>16.1%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>不動産貸付業</td> <td>13.3%</td> <td>飲食・宿泊業</td> <td>14.4%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>製造業</td> <td>12.6%</td> <td>生活関連サービス業</td> <td>11.4%</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>小売業</td> <td>9.8%</td> <td>医療・福祉・介護業</td> <td>8.6%</td> </tr> </tbody> </table>		青色申告会	割合	小規模事業者	割合	1	建設業	15.8%	建設業	17.5%	2	その他	13.9%	その他	16.1%	3	不動産貸付業	13.3%	飲食・宿泊業	14.4%	4	製造業	12.6%	生活関連サービス業	11.4%	5	小売業	9.8%	医療・福祉・介護業	8.6%
	青色申告会	割合	小規模事業者	割合																											
1	建設業	15.8%	建設業	17.5%																											
2	その他	13.9%	その他	16.1%																											
3	不動産貸付業	13.3%	飲食・宿泊業	14.4%																											
4	製造業	12.6%	生活関連サービス業	11.4%																											
5	小売業	9.8%	医療・福祉・介護業	8.6%																											

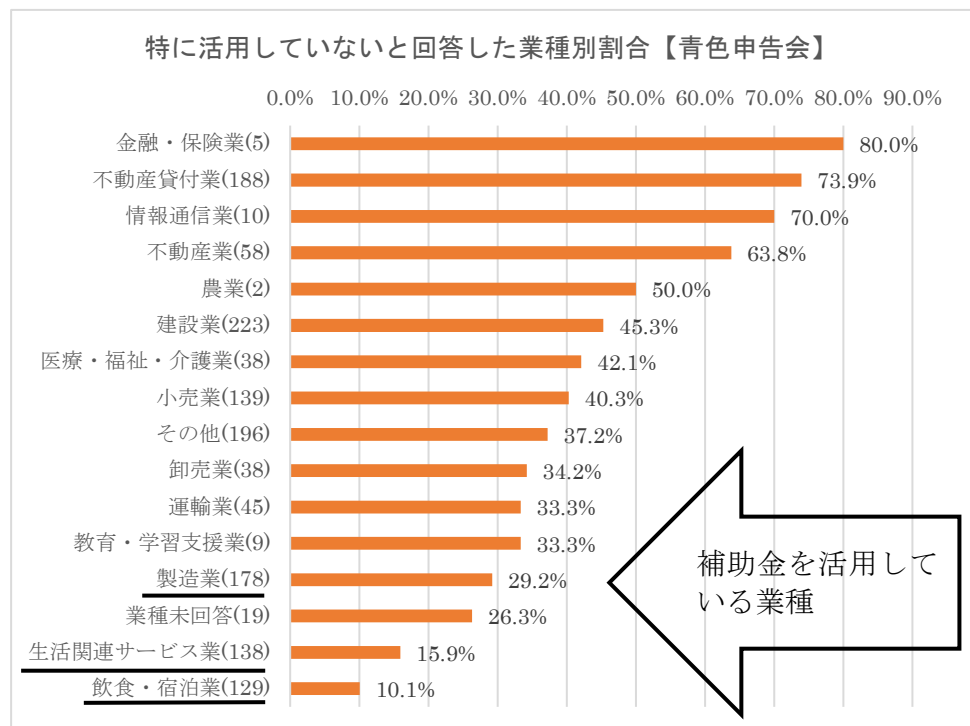
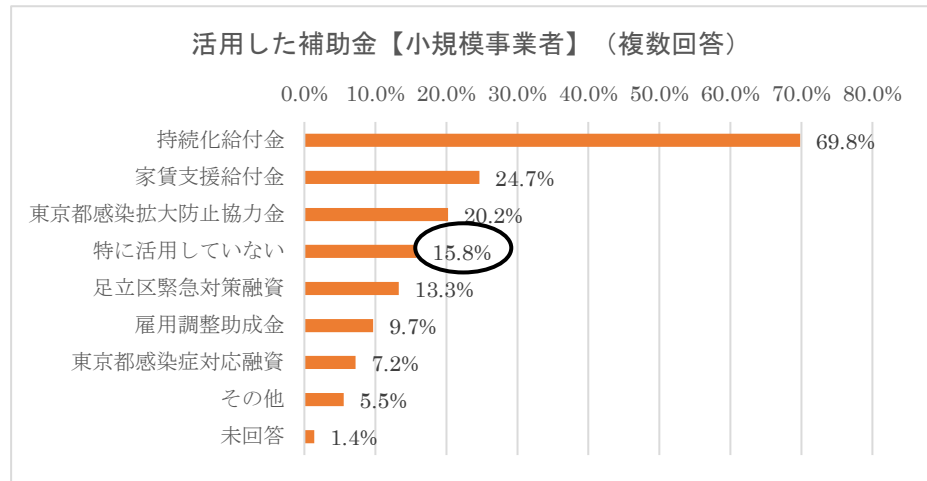
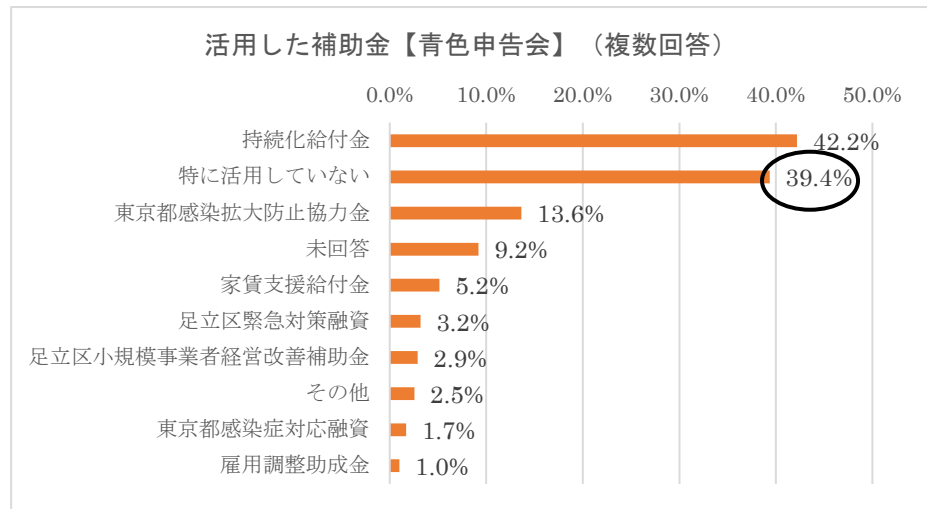
イ 主な設問の回答率と特徴

(ア) 問3-1「今年（令和2年）4月以降、新型コロナウイルスの影響があった月を教えてください（複数回答可）。」



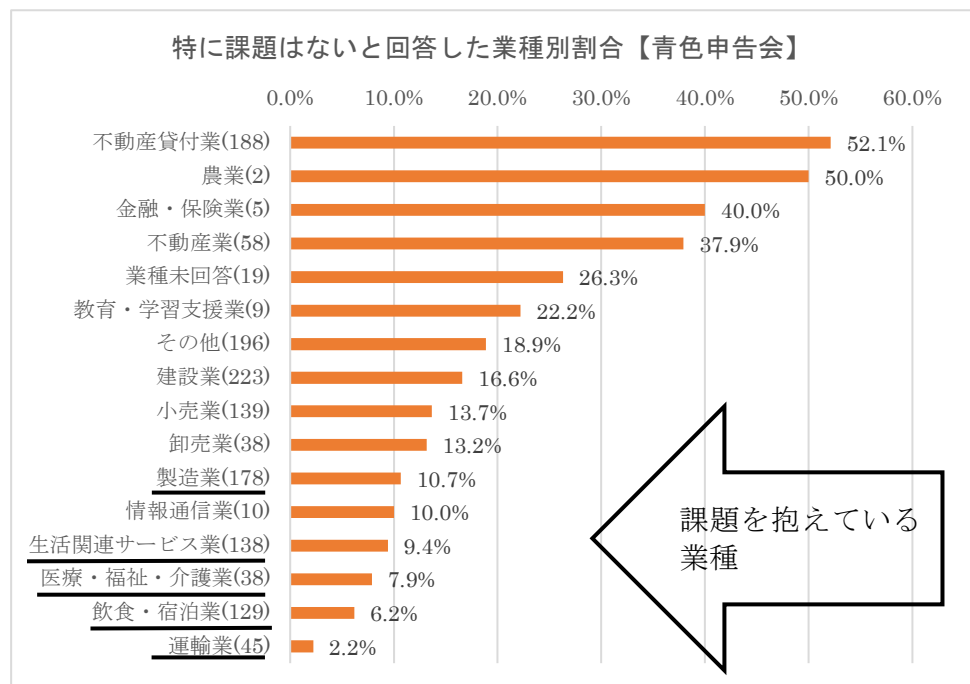
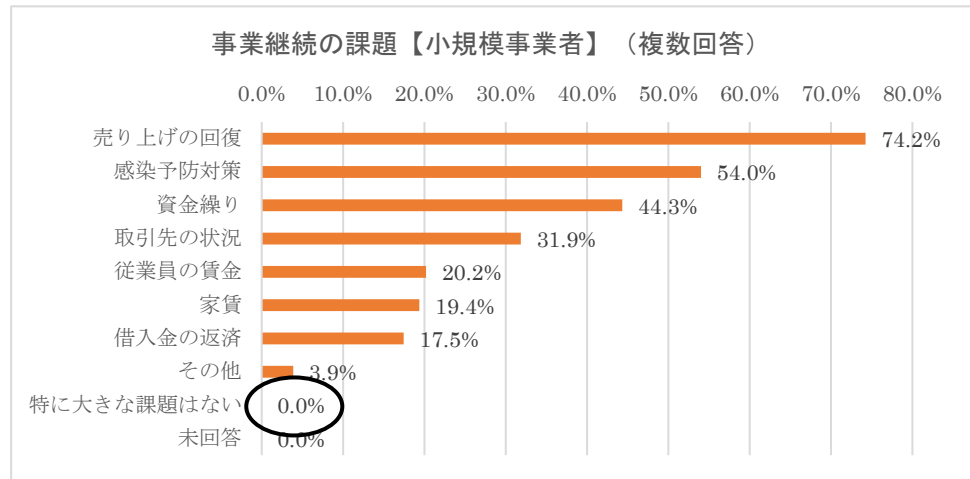
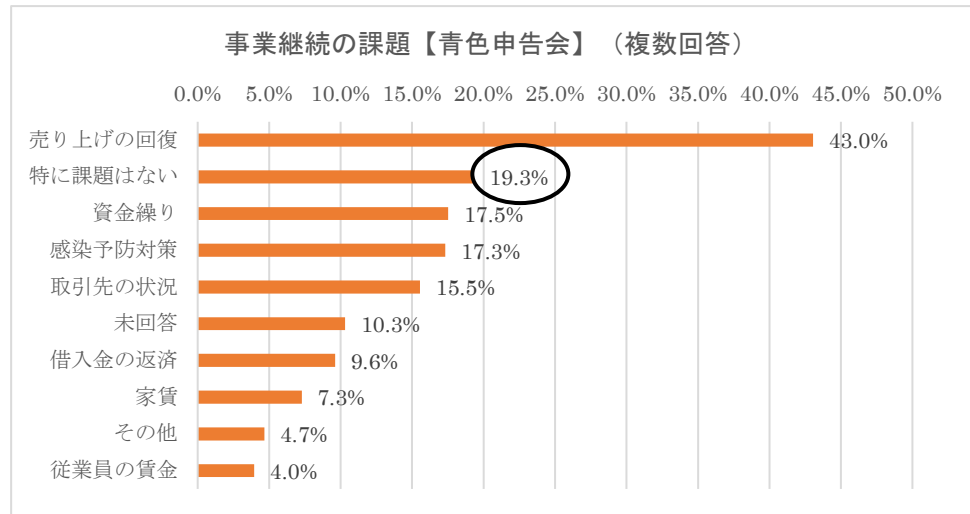
() 内の数字は業種ごとの総数

(イ) 問4-1 「新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等を教えてください（複数回答可）。」



() 内の数字は業種ごとの総数

(ウ) 問5-1 「コロナ禍で事業を続けるにあたり、どのような課題があるとお考えですか（複数回答可）。」



() 内の数字は業種ごとの総数

(7) 調査より読み取れること

「飲食・宿泊業」、「生活関連サービス業」、「製造業」の3業種は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受けており、厳しい状況が窺える。

2 足立成和信用金庫との意見交換について

(1) 実施日

令和2年12月28日(月)

(2) 出席者

- ・ 足立成和信用金庫
土屋理事長、佐藤営業推進部特任部長、内田営業推進部副部長
- ・ 足立区
近藤区長、長谷川副区長、工藤副区長、勝田政策経営部長、
吉田産業経済部長、伊東政策経営課長、岩松財政課長、
近藤企業経営支援課長

(3) 足立成和信用金庫からの意見内容

ア 新型コロナウイルス感染症の影響

(ア) 9月末時点

- ・ 製造業、運輸・郵便業、その他サービス業、医療・福祉業で6割以上が売上減少と回答。
- ・ 建設業、飲食業、不動産(賃貸)業、卸売業で3割以上が売上減少と回答。

イ 景況感など

(ア) 業種による景況感

- ・ 卸売業は「良い」「悪い」の二極化している。
- ・ 「良い」はネット販売や衛生商品(マスク等)を扱う業者と思われる。
- ・ 製造業、サービス業は「やや悪い」の割合が多い。

(イ) 売上の来期見通し

- ・ 約7割が減少傾向にあると回答。

(ウ) 収益

- ・ 小売業、製造業、建設業が「やや減少」の回答が多く、製造業は来期見通しも「やや減少」。

(エ) 資金繰り

- ・ 全体的に「変わらず」の回答が多い。
- ・ 借入金や助成金等で一定の資金があり、それほど資金繰りに苦しんでいるわけではない。

(オ) その他

- ・ GoTo 中断など新たなブレーキがかかっているため、状況はさらに悪くなると考えられる。

	<p>ウ 今後の必要施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資金繰り支援は7月くらいで一段落しているが、最近の（景気対策の）ブレーキにより1～3月期は当初より悪くなるを考える。資金調達支援を継続する必要性がある。 ・ 事業課題は企業により様々であり、どこに特化して支援をすればいいのか答えはわからない。 ・ 課題に対する支援策を相談する環境が整っていないので、相談窓口を充実させるのがよい。 ・ コロナをきっかけに廃業・事業譲渡の動きが活発になっている。 ・ コロナを機に事業転換や新分野進出に取り組もうとしている企業に目を向け、コロナ後の成長に向け支援すべき。 ・ 企業の事業資金は助成金等の影響で潤沢であるが、個人の預金は減ってきている。 ・ 余剰している雇用者をシェアするという考え方を区内で行えると雇用の安定が図れるため、制度拡充や利用率アップの支援が必要。 ・ コロナ対策が難しい業種（カラオケ、ジム等）や休業・時短要請を受ける飲食店などに影響が出ている。家賃支援など延長・拡充の必要がある。
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>今後も事業者アンケートやヒアリングを実施し、事業者の状況を適宜把握しながら、支援策を検討していく。</p>

■足立区緊急経済アンケート 集計結果■

アンケート対象者：西新井青色申告会の相談会参加者

アンケート集計件数

1415 件

問1 主な業種を一つだけお答えください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
建設業	223	15.8%
その他	196	13.9%
不動産貸付業	188	13.3%
製造業	178	12.6%
小売業	139	9.8%
生活関連サービス業	138	9.8%
飲食・宿泊業	129	9.1%
不動産業	58	4.1%
運輸業	45	3.2%
医療・福祉・介護業	38	2.7%
卸売業	38	2.7%
未回答	19	1.3%
情報通信業	10	0.7%
教育・学習支援業	9	0.6%
金融・保険業	5	0.4%
農業	2	0.1%

問2 新型コロナウイルス感染拡大期間中に事業に関して相談した相手はどなたですか(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
特に相談はしなかった	724	51.2%
青色申告会	392	27.7%
同業者・取引先など	130	9.2%
未回答	78	5.5%
金融機関	75	5.3%
区役所	69	4.9%
その他	49	3.5%
税務署	13	0.9%
税理士	12	0.8%
東京商工会議所	8	0.6%
経営コンサルタント	5	0.4%
社会保険労務士	5	0.4%

問3-1 今年4月以降、新型コロナウイルスの影響があった月を教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
5月	631	44.6%
4月	550	38.9%
6月	535	37.8%
7月	477	33.7%
8月	467	33.0%
9月	404	28.6%
影響はなかった	365	25.8%
10月	312	22.0%
未回答	81	5.7%

問3-2 ※上の質問で新型コロナウイルスの影響があった月をお答えした方にお尋ねします。
一番影響があった月の売り上げの前年度との比較を教えてください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
3～5割程度減少	383	38.4%
6～8割程度減少	249	24.9%
1～2割程度減少	172	17.2%
9割以上減少	110	11.0%
未回答	59	5.9%
増加した	25	2.5%

問4-1 新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等を教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
持続化給付金	597	42.2%
特に活用していない	557	39.4%
東京都感染拡大防止協力金	193	13.6%
未回答	130	9.2%
家賃支援給付金	73	5.2%
足立区緊急対策融資	45	3.2%
足立区小規模事業者経営改善補助金	41	2.9%
その他	36	2.5%
東京都感染症対応融資	24	1.7%
雇用調整助成金	14	1.0%

問4-2 ※上の質問で補助金等を活用されたとお答えした方にお尋ねします。
新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等の主な使い道を教えてください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
運転資金	483	66.3%
感染予防対策の備品・消耗品等費用	151	20.7%
家賃の支払い	119	16.3%
税金等の支払い	102	14.0%
従業員の賃金	86	11.8%
借入金の返済	85	11.7%
その他	61	8.4%
将来のための蓄え	39	5.4%
未回答	30	4.1%
感染予防対策の店舗・工場等改装費用	15	2.1%
業態転換するための費用	13	1.8%

問5-1 コロナ禍で事業を続けるにあたり、どのような課題があるとお考えですか(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
売り上げの回復	609	43.0%
特に課題はない	273	19.3%
資金繰り	248	17.5%
感染予防対策	245	17.3%
取引先の状況	220	15.5%
未回答	146	10.3%
借入金の返済	136	9.6%
家賃	103	7.3%
その他	66	4.7%
従業員の賃金	56	4.0%

問5-2 ※上の質問で「9. 特に課題はない」とお答えになった方にお尋ねします。
課題はないとお考えになる主な理由は何ですか。

選択肢(上位順)	回答数	割合
新型コロナウイルスの影響があまりない事業であるため	122	44.7%
その他	57	20.9%
未回答	38	13.9%
預貯金等により資金繰りが可能なため	21	7.7%
売り上げが回復してきたため	20	7.3%
補助金等により資金難でなくなったため	9	3.3%
感染予防対策をして新型コロナウイルスの影響を減らしたため	4	1.5%
業態転換をしたため	2	0.7%

問6 今年以降新たに実施したこと又は実施しようと考えていることを教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
特にない	834	58.9%
未回答	272	19.2%
販路や取引先の新規開拓	121	8.6%
店舗・工場・職場の改装	63	4.5%
業態転換(ネット販売・テイクアウト等)	50	3.5%
キャッシュレス決済の導入	44	3.1%
IT活用(オンライン講座等)	33	2.3%
事業規模の拡大	32	2.3%
働き方改革(テレワーク・在宅勤務等)	24	1.7%
雇用を減らす	15	1.1%
雇用を増やす	13	0.9%

問7 以下のうち、やってみたいこと又は関心があることを教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
特にない	906	64.0%
未回答	324	22.9%
ネット販売等を活用した販路拡大	59	4.2%
異業種間交流	55	3.9%
キャッシュレス決済の導入	53	3.7%
イベント等での自社製品の販売	27	1.9%
マッチングクリエイターの利用	17	1.2%
テレワークの導入	16	1.1%

■小規模事業者経営改善補助金申請者向けアンケート 速報値■

アンケート対象者：小規模事業者経営改善補助金の申請者

アンケート集計件数

361 件

【1月6日現在】

問1 主な業種を一つだけお答えください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
建設業	63	17.5%
その他	58	16.1%
飲食・宿泊業	52	14.4%
生活関連サービス業	41	11.4%
医療・福祉・介護業	31	8.6%
小売業	29	8.0%
製造業	29	8.0%
卸売業	13	3.6%
不動産業	13	3.6%
教育・学習支援業	9	2.5%
情報通信業	6	1.7%
不動産貸付業	6	1.7%
運輸業	5	1.4%
未回答	4	1.1%
金融・保険業	2	0.6%
農業	0	0.0%

問2 新型コロナウイルス感染拡大期間中に事業に関して相談した相手はどなたですか(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
税理士	165	45.7%
同業者・取引先など	112	31.0%
金融機関	72	19.9%
特に相談はしなかった	60	16.6%
その他	49	13.6%
区役所	43	11.9%
社会保険労務士	21	5.8%
青色申告会	17	4.7%
東京商工会議所	15	4.2%
経営コンサルタント	11	3.0%
税務署	8	2.2%
未回答	1	0.3%

問3-1 令和2年4月以降、新型コロナウイルスの影響があった月を教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
5月	268	74.2%
6月	222	61.5%
4月	220	60.9%
7月	209	57.9%
8月	200	55.4%
9月	194	53.7%
10月	163	45.2%
11月	125	34.6%
12月	65	18.0%
影響はなかった	5	1.4%
未回答	2	0.6%

問3-2 ※上の質問で新型コロナウイルスの影響があった月をお答えした方にお尋ねします。一番影響があった月の売上げの前年度との比較を教えてください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
3～5割程度減少	132	37.3%
6～8割程度減少	100	28.2%
9割以上減少	61	17.2%
1～2割程度減少	54	15.3%
未回答	6	1.7%
増加した	1	0.3%

問4-1 新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等を教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
持続化給付金	252	69.8%
家賃支援給付金	89	24.7%
東京都感染拡大防止協力金	73	20.2%
特に活用していない	57	15.8%
足立区緊急対策融資	48	13.3%
雇用調整助成金	35	9.7%
東京都感染症対応融資	26	7.2%
その他	20	5.5%
未回答	5	1.4%

問4-2 ※上の質問で補助金等を活用されたとお答えした方にお尋ねします。
新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等の主な使い道を教えてください。

選択肢(上位順)	回答数	割合
運転資金	233	75.6%
感染予防対策の備品・消耗品等費用	95	30.8%
家賃の支払い	84	27.3%
従業員の賃金	76	24.7%
税金等の支払い	35	11.4%
借入金の返済	31	10.1%
業態転換するための費用	20	6.5%
感染予防対策の店舗・工場等改装費用	20	6.5%
その他	12	3.9%
将来のための蓄え	6	1.9%
未回答	2	0.6%

問5-1 コロナ禍で事業を続けるにあたり、どのような課題があるとお考えですか(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
売り上げの回復	268	74.2%
感染予防対策	195	54.0%
資金繰り	160	44.3%
取引先の状況	115	31.9%
従業員の賃金	73	20.2%
家賃	70	19.4%
借入金の返済	63	17.5%
その他	14	3.9%
特に大きな課題はない	0	0.0%
未回答	0	0.0%

問5-2 ※上の質問で「9. 特に大きな課題はない」とお答えになった方にお尋ねします。
課題はないとお考えになる主な理由は何ですか。

選択肢(上位順)	回答数	割合
売り上げが回復してきたため	0	0.0%
預貯金等により資金繰りが可能なため	0	0.0%
業態転換をしたため	0	0.0%
補助金等により資金難でなくなったため	0	0.0%
感染予防対策をして新型コロナウイルスの影響を減らした又は減らすため	0	0.0%
新型コロナウイルスの影響があまりない事業であるため	0	0.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%

問6 令和2年以降新たに実施したこと又は実施しようと考えていることを教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
働き方改革(テレワーク・在宅勤務等)	114	31.6%
販路や取引先の新規開拓	113	31.3%
I T活用(オンライン講座等)	94	26.0%
新規サービス・新商品の開発	85	23.5%
業態転換(ネット販売・テイクアウト等)	84	23.3%
特にない	47	13.0%
店舗・工場・職場の改装	43	11.9%
キャッシュレス決済の導入	31	8.6%
事業規模の縮小	28	7.8%
事業規模の拡大	24	6.6%
雇用を増やす	19	5.3%
雇用を減らす	16	4.4%
未回答	8	2.2%

問7 以下のうち、やってみたいこと又は関心があることを教えてください(複数回答可)。

選択肢(上位順)	回答数	割合
特にない	107	29.6%
ネット販売等を活用した販路拡大	101	28.0%
テレワークの導入	85	23.5%
異業種間交流	78	21.6%
イベント等での自社製品の販売	40	11.1%
キャッシュレス決済の導入	40	11.1%
マッチングクリエイターの利用	22	6.1%
未回答	17	4.7%

足立区 緊急経済アンケート

【青色申告会用】

(該当するものに○をつけてください)

問1	主な業種を一つだけお答えください。		
	1. 建設業	2. 製造業	3. 運輸業
	4. 情報通信業	5. 金融・保険業	6. 卸売業
	7. 小売業	8. 不動産業	9. 不動産貸付業
	10. 農業	11. 医療・福祉・介護業	12. 教育・学習支援業
	13. 飲食・宿泊業	14. 生活関連サービス業	15. その他

問2	新型コロナウイルス感染拡大期間中に事業に関して相談した相手はどなたですか(複数回答可)。		
	1. 青色申告会	2. 区役所	3. 税務署
	4. 金融機関	5. 東京商工会議所	6. 同業者・取引先など
	7. 税理士	8. 社会保険労務士	9. 経営コンサルタント
	10. その他	11. 特に相談はしなかった	

問 3-1	今年4月以降、新型コロナウイルスの影響があった月を教えてください(複数回答可)。			
	1. 4月	2. 5月	3. 6月	4. 7月
	5. 8月	6. 9月	7. 10月	8. 影響はなかった
問 3-2	※上の質問で新型コロナウイルスの影響があった月をお答えした方にお尋ねします。 一番影響があった月の売上げの前年度との比較を教えてください。			
	1. 1～2割程度減少	2. 3～5割程度減少	3. 6～8割程度減少	
	4. 9割以上減少	5. 増加した		

問 4-1	新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等を教えてください(複数回答可)。		
	1. 持続化給付金	2. 東京都感染拡大防止協力金	3. 東京都感染症対応融資
	4. 雇用調整助成金	5. 家賃支援給付金	6. 足立区緊急対策融資
	7. 足立区小規模事業者経営改善補助金	8. その他	
	9. 特に活用していない		
問 4-2	※上の質問で補助金等を活用されたとお答えした方にお尋ねします。 新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等の主な使い道を教えてください。		
	1. 運転資金	2. 家賃の支払い	3. 従業員の賃金
	4. 借入金の返済	5. 税金等の支払い	6. 業態転換するための費用
	7. 感染予防対策の備品・消耗品等費用	8. 将来のための蓄え	
	9. 感染予防対策の店舗・工場等改装費用	10. その他	

<裏面もお答えください>

問 5-1	事業を続けていくにあたり、どのような課題があるとお考えですか(複数回答可)。		
	1. 資金繰り	2. 売上げの回復	3. 従業員の賃金
	4. 借入金の返済	5. 家賃	6. 感染予防対策
	7. 取引先の状況	8. その他	9. 特に課題はない
問 5-2	※上の質問で「9. 特に課題はない」とお答えになった方にお尋ねします。 課題はないとお考えになる主な理由は何ですか。		
	1. 売上げが回復してきたため	2. 預貯金等により資金繰りが可能なため	
	3. 業態転換をしたため	4. 補助金等により資金難でなくなったため	
	5. 感染予防対策をして新型コロナウイルスの影響を減らしたため		
	6. 新型コロナウイルスの影響があまりない事業であるため		
	7. その他		

問6	今年以降新たに実施したこと又は実施しようと考えていることを教えてください(複数回答可)。	
	1. 業態転換(ネット販売・テイクアウト等)	2. IT活用(オンライン講座等)
	3. 販路や取引先の新規開拓	4. 店舗・工場・職場の改装
	5. 働き方改革(テレワーク・在宅勤務等)	6. キャッシュレス決済の導入
	7. 雇用を増やす	8. 雇用を減らす
	9. 事業規模の拡大	10. 特にない

問7	以下のうち、やってみたいこと又は関心があることを教えてください(複数回答可)。	
	1. イベント等での自社製品の販売	2. ネット販売等を活用した販路拡大
	3. キャッシュレス決済の導入	4. テレワークの導入
	5. マッチングクリエイター(注1)の利用	6. 異業種間交流
	7. 特にない	

(注1) マッチングクリエイターとは、区内の事業者様を直接訪問して、経営や販路拡大などの相談をお受けしている、足立区の企業訪問相談員です。

自由 意見 欄	その他、ご意見などありましたらご記入ください。

<ご協力ありがとうございました>

足立区 緊急経済アンケート

【小規模事業者用】

新型コロナウイルスの影響による区内経済の状況を把握するため、区内事業者の皆様アンケートを実施しております。

今後の対策等について検討するにあたり、皆様の声を参考にさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

(該当するものに○をつけてください)

問1	主な業種を一つだけお答えください。		
	1. 建設業	2. 製造業	3. 運輸業
	4. 情報通信業	5. 金融・保険業	6. 卸売業
	7. 小売業	8. 不動産業	9. 不動産貸付業
	10. 農業	11. 医療・福祉・介護業	12. 教育・学習支援業
	13. 飲食・宿泊業	14. 生活関連サービス業	15. その他

問2	新型コロナウイルス感染拡大期間中に事業に関して相談した相手はどなたですか(複数回答可)。		
	1. 青色申告会	2. 区役所	3. 税務署
	4. 金融機関	5. 東京商工会議所	6. 同業者・取引先など
	7. 税理士	8. 社会保険労務士	9. 経営コンサルタント
	10. その他	11. 特に相談はしなかった	

問3-1	令和2年4月以降、新型コロナウイルスの影響があった月を教えてください(複数回答可)。			
	1. 4月	2. 5月	3. 6月	4. 7月
	5. 8月	6. 9月	7. 10月	8. 11月
	9. 12月	10. 影響はなかった		
問3-2	※上の質問で新型コロナウイルスの影響があった月をお答えした方にお尋ねします。一番影響があった月の売上げの前年度との比較を教えてください。			
	1. 1～2割程度減少	2. 3～5割程度減少	3. 6～8割程度減少	
	4. 9割以上減少	5. 増加した		

問4-1	新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等を教えてください(複数回答可)。			
	1. 持続化給付金	2. 東京都感染拡大防止協力金	3. 東京都感染症対応融資	
	4. 雇用調整助成金	5. 家賃支援給付金	6. 足立区緊急対策融資	
	7. その他	8. 特に活用していない		
問4-2	※上の質問で補助金等を活用されたとお答えした方にお尋ねします。新型コロナウイルス感染拡大期間中に活用した補助金等の主な使い道を教えてください。			
	1. 運転資金	2. 家賃の支払い	3. 従業員の賃金	
	4. 借入金の返済	5. 税金等の支払い	6. 業態転換するための費用	
	7. 感染予防対策の備品・消耗品等費用	8. 将来のための蓄え		
	9. 感染予防対策の店舗・工場等改装費用	10. その他		

<裏面もお答えください>

問 5-1	コロナ禍で事業を続けるにあたり、どのような課題があるとお考えですか(複数回答可)。		
	1. 資金繰り 4. 借入金の返済 7. 取引先の状況	2. 売上げの回復 5. 家賃 8. その他	3. 従業員の賃金 6. 感染予防対策 9. 特に大きな課題はない
問 5-2	※上の質問で「9. 特に大きな課題はない」とお答えになった方にお尋ねします。 課題はないとお考えになる主な理由は何ですか。		
	1. 売上げが回復してきたため 3. 業態転換をしたため 5. 感染予防対策をして新型コロナウイルスの影響を減らした又は減らすため 6. 新型コロナウイルスの影響があまりない事業であるため 7. その他	2. 預貯金等により資金繰りが可能なため 4. 補助金等により資金難でなくなったため	

問6	令和2年以降新たに実施したこと又は実施しようと考えていることを教えてください(複数回答可)。	
	1. 業態転換 (ネット販売・テイクアウト等) 3. 販路や取引先の新規開拓 5. 働き方改革 (テレワーク・在宅勤務等) 7. 雇用を増やす 9. 事業規模の拡大 11. 新規サービス・新商品の開発	2. IT活用 (オンライン講座等) 4. 店舗・工場・職場の改装 6. キャッシュレス決済の導入 8. 雇用を減らす 10. 事業規模の縮小 12. 特にない

問7	以下のうち、やってみたいこと又は関心があることを教えてください(複数回答可)。	
	1. イベント等での自社製品の販売 3. キャッシュレス決済の導入 5. マッチングクリエイター (注1) の利用 7. 特にない	2. ネット販売等を活用した販路拡大 4. テレワークの導入 6. 異業種間交流

(注1) マッチングクリエイターとは、区内の事業者様を直接訪問して、経営や販路拡大などの相談をお受けしている、足立区の企業訪問相談員です。

自由意見欄	その他、ご意見などありましたらご記入ください。

<ご協力ありがとうございました>

※ このアンケートは、小規模事業者経営改善補助金の申請書と一緒に提出してください

【アンケートに関するお問合せ先】

足立区 産業経済部 産業政策課 管理係

電話 03-3880-5182 (直通)

Email san-san@city.adachi.tokyo.jp

産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

件名	雇用調整助成金活用促進事業及び緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金）融資の受付状況について																																																									
所管部課	産業経済部 企業経営支援課																																																									
内 容	<p>足立区で5月から実施した社会保険労務士による雇用調整助成金申請に係る事務手数料助成（雇用調整助成金活用促進事業）の受付状況並びに新型コロナウイルス感染拡大による緊急経営資金の受付件数等、融資実行状況の令和2年12月末までの実績について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 雇用調整助成金活用促進事業受付状況</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #c0c0c0;"> <th>月</th> <th>助成決定件数</th> <th>助成決定額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月</td> <td>19件</td> <td>1,814千円</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>38件</td> <td>3,414千円</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>68件</td> <td>5,917千円</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>57件</td> <td>5,090千円</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>34件</td> <td>3,221千円</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>12件</td> <td>1,120千円</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>6件</td> <td>523千円</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>234件</td> <td>21,099千円</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>雇用調整助成金活用促進事業 助成状況推移</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>雇用調整助成金活用促進事業 助成状況推移</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>助成決定件数</th> <th>助成決定額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5月</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6月</td><td>6</td><td>523</td></tr> <tr><td>7月</td><td>12</td><td>1,120</td></tr> <tr><td>8月</td><td>34</td><td>3,221</td></tr> <tr><td>9月</td><td>57</td><td>5,090</td></tr> <tr><td>10月</td><td>68</td><td>5,917</td></tr> <tr><td>11月</td><td>38</td><td>3,414</td></tr> <tr><td>12月</td><td>19</td><td>1,814</td></tr> </tbody> </table> </div>	月	助成決定件数	助成決定額（千円）	12月	19件	1,814千円	11月	38件	3,414千円	10月	68件	5,917千円	9月	57件	5,090千円	8月	34件	3,221千円	7月	12件	1,120千円	6月	6件	523千円	5月	0件	0千円	計	234件	21,099千円	月	助成決定件数	助成決定額 (千円)	5月	0	0	6月	6	523	7月	12	1,120	8月	34	3,221	9月	57	5,090	10月	68	5,917	11月	38	3,414	12月	19	1,814
月	助成決定件数	助成決定額（千円）																																																								
12月	19件	1,814千円																																																								
11月	38件	3,414千円																																																								
10月	68件	5,917千円																																																								
9月	57件	5,090千円																																																								
8月	34件	3,221千円																																																								
7月	12件	1,120千円																																																								
6月	6件	523千円																																																								
5月	0件	0千円																																																								
計	234件	21,099千円																																																								
月	助成決定件数	助成決定額 (千円)																																																								
5月	0	0																																																								
6月	6	523																																																								
7月	12	1,120																																																								
8月	34	3,221																																																								
9月	57	5,090																																																								
10月	68	5,917																																																								
11月	38	3,414																																																								
12月	19	1,814																																																								

2 緊急経営資金等受付件数

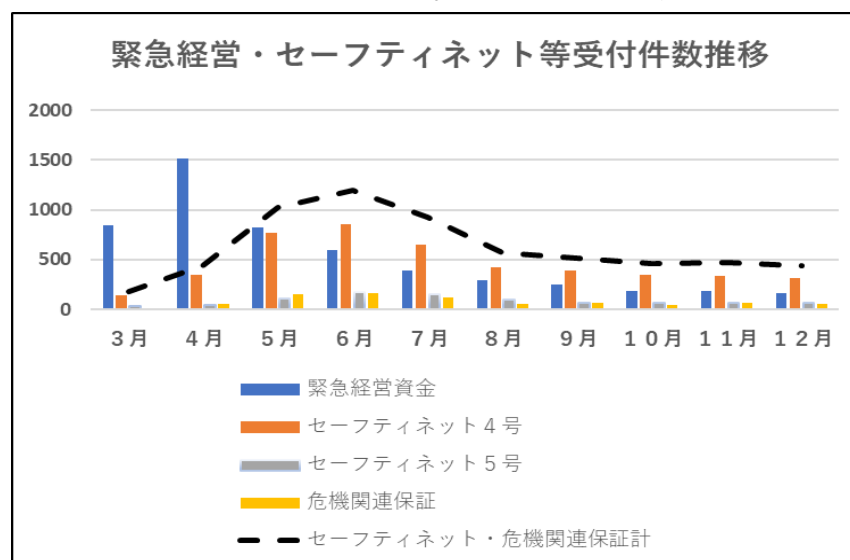
月	緊急経営資金	セーフティネット4号	セーフティネット5号	危機関連保証
12月	166件	311件	66件	57件
11月	182件	340件	65件	65件
10月	188件	345件	69件	42件
9月	251件	388件	66件	63件
8月	290件	419件	92件	53件
7月	391件	651件	151件	121件
6月	598件	858件	177件	163件
5月	827件	767件	106件	151件
4月	1,510件	341件	44件	56件
3月	839件	140件	33件	1件
計	5,242件	4,560件	869件	772件

セーフティネット4号は令和2年12月1日から令和3年3月1日まで延長となった。セーフティネット5号（新型コロナウイルスに係る業種拡大）及び危機関連保証（新型コロナウイルスに起因する売上減少）は1月31日までである。

※ セーフティネット保証とは

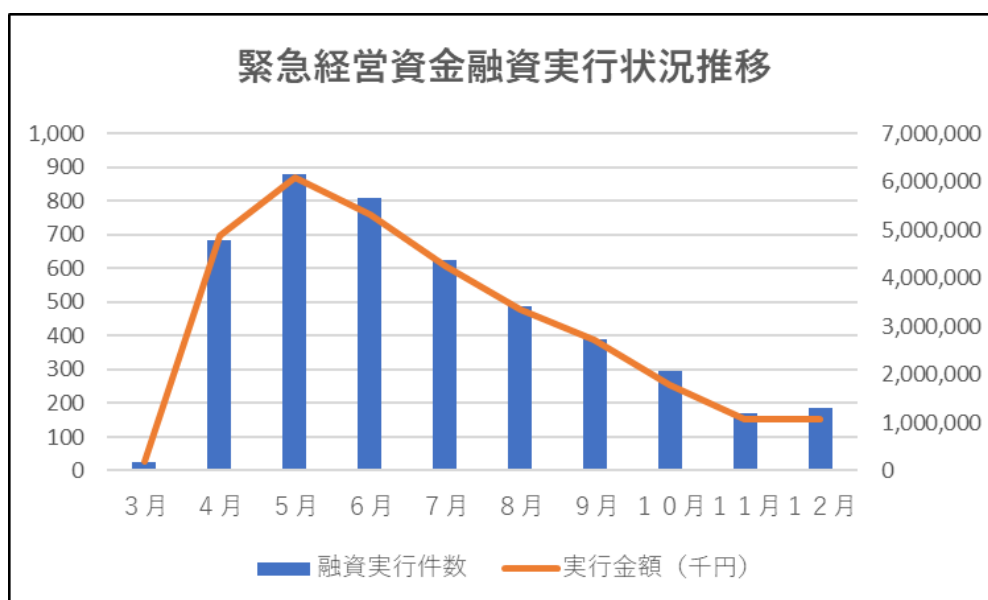
様々な突発的事由によって経営が困難（売上高等が減少）となった中小企業者を対象に、信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行うもの。市区町村が認定する。

- ・ 4号 自然災害等の突発的災害。全都道府県を指定。売上20%減、保証協会100%保証。
- ・ 5号 全国的に業績が悪化している業種。売上5%減、保証協会80%保証。
- ・ 危機関連保証 大規模な経済危機、災害等により中小企業について著しい信用の収縮が全国的に生じており、実際に売上高等の減少がみられる中小企業者を支援するための措置。セーフティネット保証との併用可能。売上15%減、保証協会100%保証。



3 融資実行件数等

月	融資実行件数	実行金額	信用保証料補助額
12月	186件	1,073,300千円	29,108千円
11月	171件	1,069,110千円	27,601千円
10月	295件	1,772,500千円	44,110千円
9月	390件	2,710,400千円	71,013千円
8月	487件	3,348,400千円	85,783千円
7月	624件	4,239,700千円	116,416千円
6月	808件	5,315,880千円	141,867千円
5月	882件	6,100,600千円	157,752千円
4月	683件	4,877,200千円	130,009千円
3月	24件	185,500千円	4,835千円
計	4,550件	30,692,590千円	808,494千円



問題点
今後の方針

国の雇用調整助成金の特例措置期間は令和3年2月末まで延長された。国から助成決定をされた事業者には、令和3年度予算案の議決を得られた際には、4月以降も雇用調整助成金活用促進事業の申請受付を行い、対応していく。

緊急経営資金の申請受付は、令和3年3月末をもって終了する。令和3年度融資実行分は、予算案の議決を得られた際に、信用保証料の補助等を4月以降実施していく。

産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

件名	小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）の申請状況について																
所管部課	産業経済部 産業振興課																
内容	<p>小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）（※）の申請状況について報告する。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の対策に要した経費を対象 上限補助金額：20万円（補助率4/5）</p> <p>1 小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）申請件数等</p> <table border="1" data-bbox="451 824 1401 1384"> <thead> <tr> <th></th> <th>総計</th> <th colspan="2">(内訳)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>2,554件</td> <td>5月：73件 7月：360件 9月：400件 11月：277件</td> <td>6月：432件 8月：396件 10月：330件 12月：286件</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数</td> <td>2,268件</td> <td>5月：38件 7月：323件 9月：366件 11月：218件</td> <td>6月：345件 8月：327件 10月：330件 12月：321件</td> </tr> <tr> <td>交付決定金額</td> <td>374,113千円</td> <td>5月：6,043千円 7月：52,149千円 9月：61,882千円 11月：36,302千円</td> <td>6月：53,997千円 8月：54,543千円 10月：54,980千円 12月：54,217千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 5月については、5月18日から5月31日分までを計上</p> <div data-bbox="451 1440 1393 1960"> <p style="text-align: center;">小規模事業者経営改善補助金 （新型コロナウイルス感染症対応特別枠）申請件数等</p> <p>千円 (左軸) 件 (右軸)</p> <p>5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月</p> <p>■ 交付決定金額 ● 申請件数 ●●● 交付決定件数</p> </div> <p>※ 12月の交付決定件数・金額の上昇は、不備の多かった11月の申請内容の全件確認を行い、交付決定につながったものが多かったため。</p>		総計	(内訳)		申請件数	2,554件	5月：73件 7月：360件 9月：400件 11月：277件	6月：432件 8月：396件 10月：330件 12月：286件	交付決定件数	2,268件	5月：38件 7月：323件 9月：366件 11月：218件	6月：345件 8月：327件 10月：330件 12月：321件	交付決定金額	374,113千円	5月：6,043千円 7月：52,149千円 9月：61,882千円 11月：36,302千円	6月：53,997千円 8月：54,543千円 10月：54,980千円 12月：54,217千円
	総計	(内訳)															
申請件数	2,554件	5月：73件 7月：360件 9月：400件 11月：277件	6月：432件 8月：396件 10月：330件 12月：286件														
交付決定件数	2,268件	5月：38件 7月：323件 9月：366件 11月：218件	6月：345件 8月：327件 10月：330件 12月：321件														
交付決定金額	374,113千円	5月：6,043千円 7月：52,149千円 9月：61,882千円 11月：36,302千円	6月：53,997千円 8月：54,543千円 10月：54,980千円 12月：54,217千円														

	<p>2 主な申請内容</p> <p>(1) 感染防止用品（消毒液、空気清浄機等） 従業員や顧客への感染拡大防止のため</p> <p>(2) パソコン テレワークやWEB会議で使用するため</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>今後も申請に関する問合せについては丁寧に対応し、申請書類の内容を確認のうえ、速やかに支払い等の手続きを進めていく。</p>

産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

件名	見本市等助成事業補助金を申請した企業の出展成果について																														
所管部課	産業経済部 産業振興課																														
内容	<p>見本市等助成事業補助金（製造業対象）を申請した出展企業の6ヵ月後の成果の調査を令和元年度より開始したため、下記のとおり報告する。</p> <p>※ <国内見本市> 上限補助金額：企業／10万円（補助率1／2） ：産業団体／20万円（補助率1／2） 対象経費 ：出展料</p> <p><国外見本市> 上限補助金額：企業、産業団体ともに30万円（補助率1／2） 対象経費 ：出展料、現地通訳費、渡航費</p> <p>1 令和元年度に出展した見本市の6ヵ月後出展成果報告 （国内見本市）申請件数45件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 30%;">該当件数／申請件数</th> <th style="width: 40%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商談契約成立割合</td> <td>29件／45件</td> <td>包装機製造企業が、大型機械17台、約241,000千円の商談が成立した</td> </tr> <tr> <td>商談継続中割合</td> <td>28件／45件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メディア掲載件数</td> <td>3件／45件</td> <td>専門誌に取り上げられた</td> </tr> <tr> <td>その他の成果</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客と多く出会えて、ニーズを収集することができ、今後の商品づくりに役立った ・新製品を多くの方に知ってもらえる機会となった ・他社の動向や業界の情報、トレンドを把握することができた </td> </tr> </tbody> </table> <p>（国外見本市）申請件数9件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 30%;">該当件数／申請件数</th> <th style="width: 40%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商談契約成立割合</td> <td>9件／9件</td> <td>貴金属加工製造企業が、ネックレスやピアス等で30件、約21,000千円の商談が成立した</td> </tr> <tr> <td>商談継続中割合</td> <td>6件／9件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メディア掲載件数</td> <td>3件／9件</td> <td>専門誌に取り上げられた</td> </tr> <tr> <td>その他の成果</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・海外だけでなく、日本からのバイヤーも来場するので、認知してもらい、日本での仕事につながる可能性がある ・海外展示会では、技術に関するアイデアを取得する目的で出展しており、今度の製品づくりに活かしたい </td> </tr> </tbody> </table>	項目	該当件数／申請件数	備考	商談契約成立割合	29件／45件	包装機製造企業が、大型機械17台、約241,000千円の商談が成立した	商談継続中割合	28件／45件		メディア掲載件数	3件／45件	専門誌に取り上げられた	その他の成果		<ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客と多く出会えて、ニーズを収集することができ、今後の商品づくりに役立った ・新製品を多くの方に知ってもらえる機会となった ・他社の動向や業界の情報、トレンドを把握することができた 	項目	該当件数／申請件数	備考	商談契約成立割合	9件／9件	貴金属加工製造企業が、ネックレスやピアス等で30件、約21,000千円の商談が成立した	商談継続中割合	6件／9件		メディア掲載件数	3件／9件	専門誌に取り上げられた	その他の成果		<ul style="list-style-type: none"> ・海外だけでなく、日本からのバイヤーも来場するので、認知してもらい、日本での仕事につながる可能性がある ・海外展示会では、技術に関するアイデアを取得する目的で出展しており、今度の製品づくりに活かしたい
項目	該当件数／申請件数	備考																													
商談契約成立割合	29件／45件	包装機製造企業が、大型機械17台、約241,000千円の商談が成立した																													
商談継続中割合	28件／45件																														
メディア掲載件数	3件／45件	専門誌に取り上げられた																													
その他の成果		<ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客と多く出会えて、ニーズを収集することができ、今後の商品づくりに役立った ・新製品を多くの方に知ってもらえる機会となった ・他社の動向や業界の情報、トレンドを把握することができた 																													
項目	該当件数／申請件数	備考																													
商談契約成立割合	9件／9件	貴金属加工製造企業が、ネックレスやピアス等で30件、約21,000千円の商談が成立した																													
商談継続中割合	6件／9件																														
メディア掲載件数	3件／9件	専門誌に取り上げられた																													
その他の成果		<ul style="list-style-type: none"> ・海外だけでなく、日本からのバイヤーも来場するので、認知してもらい、日本での仕事につながる可能性がある ・海外展示会では、技術に関するアイデアを取得する目的で出展しており、今度の製品づくりに活かしたい 																													

	<p>2 課題</p> <p>(1) コロナ禍によりオンラインを活用した見本市が増えてきている。 ※ 日本貿易振興機構（ジェトロ）のデータベースによると、オンライン開催の見本市件数は、令和元年度は3件、令和2年度は186件と大幅増。</p> <p>(2) 区内事業者からは、オンラインを活用した見本市や商談では、動画作成による企業PRが大事になってくる、との声がある。</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>今回の調査により、企業によって差はあるものの、一定の成果が見られた。</p> <p>引き続き自社で展開できる企業向けに事業を継続するとともに、令和3年度に向けては、企業がオンラインを活用した販路拡大を展開できるよう、見本市等助成事業補助金の内容の見直しについて、検討していく。</p>

産業環境委員会報告資料

令和3年1月20日

件名	「デジタル・イルミネーション光の祭典2020」の中間報告について						
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会						
内 容	<p>「デジタル・イルミネーション光の祭典2020」について、中間報告する。</p> <p>※ 事業期間：令和2年12月4日から令和3年2月28日まで</p> <p>※ 回数等の数値は、全て令和3年1月12日現在のもの</p> <p>1 『AR版光の祭典を撮ってみた！』</p> <p>(1) 事業概要 ARで作成したイルミネーションオブジェを利用者のスマートフォン等にランダムで表示し、一緒に写真撮影ができるコンテンツ。オブジェは全8種類で、出現確率が低いレアオブジェもある。</p> <p>※ 投稿写真例は【別紙5】参照</p> <p>(2) AR利用回数 <u>51,282回</u></p> <p>※ イルミネーションオブジェの出現回数でカウント</p> <p>(3) プレゼント企画 <u>応募総数217件</u>（賞品総数103件）</p> <p>※ 1月15日（金）で応募受付終了</p> <p>2 『CG版光の祭典に行ってみた！』</p> <p>(1) 事業概要 昨年の「光の祭典」の動画にCG加工を施したオリジナル動画を作成し、協会HP等で配信する。</p> <p>(2) 動画再生回数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">協会ホームページ</td> <td style="padding: 5px;">3,126回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">動画 de あだち</td> <td style="padding: 5px;">7,371回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">合計</td> <td style="padding: 5px;">10,497回</td> </tr> </table> <p>※ 竹ノ塚駅周辺及び竹の塚けやき大通りのイルミネーションは当初1月11日（祝・月）まで点灯予定だったが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令を受け、1月7日（木）で終了した。</p>	協会ホームページ	3,126回	動画 de あだち	7,371回	合計	10,497回
協会ホームページ	3,126回						
動画 de あだち	7,371回						
合計	10,497回						
問題点 今後の方針	事業終了予定日である2月28日（日）まで、引き続き周知を行い、利用者の増加に努めていく。						

デジタル・イルミネーション光の祭典2020
「AR版光の祭典を撮ってみた！」 投稿写真例

1



<投稿コメント>
長女と一緒に全制覇しました！
娘がノリノリでとっても楽しそうでした♪

2



<投稿コメント>
毎年、家族で行っている光の祭典が今年も家で楽しむことができ、とても嬉しいです♪
ライオンさんと写真が撮れて娘も最高の笑顔になりました◎
ありがとうございます♡

3



<投稿コメント>
(中略)
大好きなお兄ちゃんにプレゼントと題して、、、

4



<投稿コメント>
ステイホームになってしまったくまさんとのんびり対局中